

2021年7月19日

中国政府を背景に持つ APT40 といわれるサイバー攻撃グループによる サイバー攻撃等について（注意喚起）

令和3年7月19日（現地時間）、英国及び米国等は、中国政府を背景に持つ APT40 といわれるサイバー攻撃グループ等に関して、声明文を発表しました。

我が国政府としても、サイバー空間の安全を脅かす APT40 等の攻撃を強い懸念を持って注視してきており、7月19日、こうした悪意あるサイバー活動を断固非難するとともに、厳しく取り組んでいく旨の外務報道官談話を発出しました。

（中国政府を背景に持つ APT40 といわれるサイバー攻撃グループによるサイバー攻撃等について（外務報道官談話）

https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/danwa/page6_000583.html）

今回の APT40 といわれるサイバー攻撃グループによるサイバー攻撃等では、我が国企業も対象となっていたことを確認しているところであり、内閣サイバーセキュリティセンターや警察では、引き続き国内外の関係機関と連携し、被害の未然防止及び拡大防止に向けて情報収集や対策等を進めてまいります。

こうしたサイバー攻撃にはさまざまな手法、手口がありますが、日頃から、不審なメールや添付ファイルは開かない、OS やプログラムのパッチやアップデートを可及的速やかに設定する等の基本的な留意事項を守りつつ、対象に応じた適切なサイバーセキュリティ対策を講じてください。また、実際に情報流出等の被害が発生していなかったとしても、不審な動きを検知した場合は、速やかに所管省庁、セキュリティ関係機関に対して連絡していただくとともに、警察にもご相談ください。

サイバーセキュリティ対策については、以下 URL をご参照ください。

参考 URL

- ・ NISC 「インターネットの安全・安心ハンドブック」
<https://www.nisc.go.jp/security-site/handbook/index.html>
- ・ IPA 「日常における情報セキュリティ対策」
<https://www.ipa.go.jp/security/measures/everyday.html>
- ・ 米国 NSA、CISA、FBI による合同サイバーセキュリティアドバイザリー（7月19日付）”Chinese State-Sponsored Cyber Operations: Observed TTPs”（英文）
<https://us-cert.cisa.gov/ncas/alerts/aa21-200a>